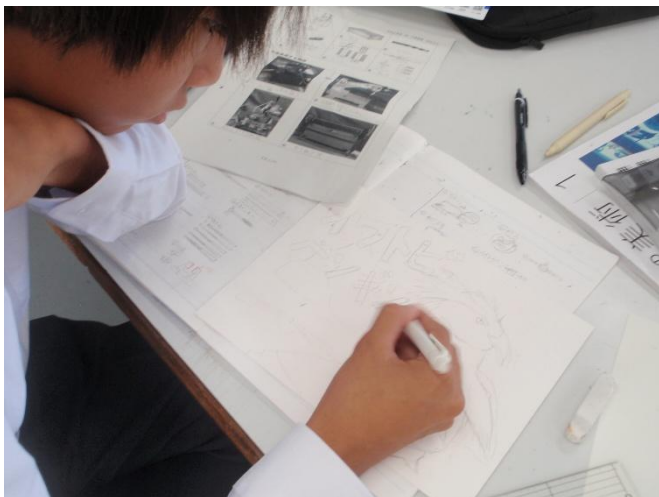


【機械・ロボット科 1 年生】芸術選択の様子

9月29日（火）、機械・ロボット科1年生、芸術の授業の様子です。

書道選択の生徒は「篆刻」の授業で自分の名前の印影を大和青田といわれる人工印材に転写する作業をしていました。書道教員が大学生の時に大学の先生から教えていただいたという「転写時に最後に実施する最も大切な奥義」を生徒も学んでいました。6Bの鉛筆で書いた印影を大和青田に擦って転写するのですが、最後の奥義は「手を合わせて転写の成功を祈る」だそうです。全員が心を込めて祈り、きれいな印影が大和青田に転写されました。大学の先生が言われるのですから間違いありません（笑）。恐らく、祈るくらい丁寧に作業をすれば成功するということだと思います。次の授業からはいよいよ掘りの作業だそうです。

美術選択の生徒は10月27日（火）にアクアスで開催されるアクアートで使用するアイテムを作成していました。好きな魚類の写真を見ながら絵をデッサンし、素敵なアイテムが完成していました。アクアートでの皆さんとの交流が楽しみです。余談ですが、ペンギン館で開催されるアクアートは生徒と優雅に泳ぐペンギンの素敵なツーショット？写真がとれる1年に1回のチャンスです。



SNSにも掲載します

